

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申しあげます（2017年5月10日）

■第1版 第1刷（2017年2月1日発行）の修正・更新箇所

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
125	上から17行目	1回 8 ～16錠	1回 4 ～8錠	リンデロン®錠0.5mg 内服についての記載	17/01/26
154	上から8行目				
201	下から1行目				
206	下から7行目				
第1章-7 WHO方式がん疼痛治療法③3段階除痛ラダー					
29	上から5行目	副作用 を	副作用 に		17/05/10
第2章-1 アセトアミノフェン					
37	上から8行目下	右の文章を追加	※体重<50Kgでは15mg/kg/回, 60mg/kg/日を上限とする		17/05/10
37	上から13行目	1回500～1,000mg, 疼痛時	1回500～1,000mg, 疼痛時, 4時間あけて		17/05/10
37	上から16行目	1回1Vを15分かけてDIV, 疼痛時	1回1Vを15分かけてDIV, 疼痛時, 4時間あけて		17/05/10
37	上から16行目下	右の文章を追加	※体重<50kgでは15mg/kg/回, 60mg/kg/日を上限とする		17/05/10
第3章-A-2 オピオイドの副作用対策					
54	上から12行目	を考慮する	を十分に行う		17/05/10
第3章-A-5 どの投与経路でオピオイドを投与するか					
64	下から4行目	<モルヒネ速放製剤:レスキュー>	<モルヒネ またはオキシコドン 速放製剤:レスキュー>		17/05/10
64	下から3行目	②オブゾ®またはオキノーム® 散	②オブゾ®またはオキノーム®		17/05/10
第3章-A-8 突出痛へのレスキュー					
75	表1 3～6行目	分から	分 後 から		17/05/10
78	1行目	オピオイド鎮痛薬 の使い分け	レスキュー製剤 の使い分け		17/05/10
第3章-B-1 弱オピオイド（トラマドール）					
82	下から5行目	トラマドール®OD錠	トラマドール®OD錠 25mg		17/05/10
83	上から14行目下	右の文章を追加	▶換算表(付録A)に従うと、変更後の強オピオイドがやや過量となる場合があるため、病状や年齢によっては25～50%少なめに換算する		17/05/10
第3章-B-6 オピオイド注射剤					
110	上から15行目	を考慮する	を十分に行う		17/05/10
第4章-1 鎮痛補助薬（ステロイドを除く）					
120	上から5行目	1週間 あけて 40mg/日→MAX60mg/日まで増量する	1週間 ごとに 20mg/日ずつ増量する(～MAX60mg/日)		17/05/10
第5章-A-1 不眠					
136	上から15行目	不眠・ 不寝 時	不眠時		17/05/10
136	上から18行目下	右の文章を追加	●呼吸抑制が問題でこれらの薬剤が使用しにくい場合、血圧が安定していればクロルプロマジン(コントミン®筋注)の点滴・筋注が使用される(第5章-A-2,4-B)参照)		17/05/10

141	図1抗精神病薬のイメージ	セレネース®リントン®に青線を追加		※1を参照	17/05/10
第5章-A-3 気持ちのつらさ					
150	上から8行目	20mgまで増量	20mg/日まで増量		17/05/10
	上から12行目	50mg→100mgまで増量	25mg/日ずつMAX100mg/日まで増量		17/05/10
	下から6行目	40mg→60mgまで増量	20mg/日ずつMAX60mg/日まで増量		17/05/10
151	上から8行目	1～2週間あけて30mg→45mgまで増量	1～2週間あけて15mg/日ずつMAX45mg/日まで増量		17/05/10
第5章-B-1 倦怠感・食欲不振・口腔粘膜炎症					
154	下から14行目	1～2mgから	1～2mg/日から		17/05/10
第5章-B-3 便秘・下痢（抗がん剤による下痢を含む）					
166	上から7行目	①酸化マグネシウム	①酸化マグネシウム錠330mg		17/05/10
166	下から9行目	①センノシド（プレゼニド®錠）	①センノシド（プレゼニド®錠12mg）		17/05/10
169	下から11行目上に追加		①・②を併用可		17/05/10
169	下から6行目上に追加		<その他の薬剤>		17/05/10
170	上から9行目	※日本では保険上2mgが上限であるが	※日本では添付文書上1回2mg・1日2mgが上限であるが		17/05/10
第5章-B-7 皮膚障害（抗がん剤による皮膚毒性を含む）					
186	下から7行目	Grade3となるまでは	認容可能であればGrade3となるまでは		17/05/10
第5章-B-10 がん性腹水					
199	上から4行目	卵巣がん+がん性胸膜炎	卵巣がん+がん性腹膜炎		17/05/10
第5章-B-11 脳転移・がん性腹膜炎					
202	上から7行目	1～2mgから開始し	1～2mg/日から開始し		17/05/10
第5章-B-12 呼吸困難					
206	下から2行目	1～2mgから開始し	1～2mg/日から開始し		17/05/10
第5章-B-14 高Ca血症への対応（Oncologic Emergency）					
213	上から7行目	副腎皮質ホルモン	副甲状腺ホルモン		17/05/10
第7章-9 増量してないのにオピオイド過量？					
303	上から14行目	呼吸回数8回/分	呼吸回数6回/分		17/05/10
303	上から16行目	30分ごとに計3Aを投与したところで意識はほぼ清明となった	ナロキソン10倍希釈液に切り替え1mLずつ投与したところ意識はほぼ清明となった		17/05/10
第7章-12 神経ブロックは早めのコンサルトを！					
308	上から6行目	その後2.0mL/時	その後0.25mL/時		17/05/10

